

# 住宅取得計画書（第1号様式） 記入例

第1号様式（第5条関係）

## 住宅取得計画書

平成 年 月 日

(宛先) 富士市長 小長井 義正

住 所 **〇〇県〇〇市〇〇〇 123-45  
〇〇〇 101号**

提出者 氏 名 **富士 太郎**



電話番号 **090-1234-0000**

富士市若者世帯定住支援奨励金の交付の対象となる住宅取得計画である旨の承認を受けたいので、次のとおり提出します。

住宅取得場所		富士市 <b>〇〇〇 1001-1</b>	
取得する住宅の床面積		自己の居住部分	<b>123.45</b> m <sup>2</sup>
		その他の部分	<b>0</b> m <sup>2</sup>
		計	<b>123.45</b> m <sup>2</sup>
住宅取得の種別		<input checked="" type="checkbox"/> <b>新築住宅</b> <input type="checkbox"/> 建売住宅 <input type="checkbox"/> 中古住宅 <input type="checkbox"/> 分譲マンション(新築・中古)	
工事期間等	新築住宅	工事着手予定年月日	<b>平成〇〇年〇〇月〇〇日</b>
		工事完成予定年月日	<b>平成〇〇年〇〇月〇〇日</b>
	新築住宅以外の住宅	購入契約予定年月日	年 月 日
住宅の取得価格の見積額		<b>23,456,789</b> 円	
用途地域		<b>第一種低層住居専用地域</b>	
二世帯住宅の該当		該当する <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <b>該当しない</b>	
取得する住宅に居住する者	若者世帯	夫 ( <b>33</b> 歳) 妻 ( <b>30</b> 歳) 子 ( <b>1</b> )人 (うち中学就学前の子 <b>1</b> 人)	
	若者世帯と同居する親族	提出者との続柄 <input checked="" type="checkbox"/> <b>父</b> <input checked="" type="checkbox"/> <b>母</b> 兄弟・姉妹・その他 ( ) 合計 ( <b>2</b> )人	
施工業者	住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)	<b>〇〇〇市〇〇〇 〇〇〇-〇〇</b>	
	氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)	<b>〇〇〇〇株式会社 代表取締役 〇〇〇〇</b>	
	電話番号	<b>〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇</b>	

備考 施工業者欄は、新築住宅、建売住宅及び新築の分譲マンションを取得する場合に記入すること。

添付書類 ①世帯員の戸籍の附票及び全部事項証明書

②建築基準法第6条第1項又は第6条の2第1項の規定に基づく確認済証 その他の住宅の構造及び居住用部分の床面積が分かる書類

③住宅の付近の見取図、配置図及び各階平面図

④見積書 その他の住宅の取得価格が分かる書類

提出者の住所、氏名(自署)、電話番号を記入し、押印(認印で可、シャチハタ不可)してください。共有名義の場合は若者世帯の夫婦のどちらか一方が提出者となります。

土地の地番を記入してください。

自己の居住部分とその他の部分(店舗、事務所等)の床面積を記入してください。

該当する種別を丸で囲んでください。

新築住宅の場合は、工事着手・完成の予定年月日を、建売・中古住宅、マンションの場合は購入契約予定年月日を記入してください。

見積書に記載されている税込の金額を記入してください。土地の取得価格は含みません。

住宅取得場所の用途地域を記入してください。

各世帯がそれぞれ、台所、トイレ、浴室(シャワー室不可)を備えている場合は二世帯住宅に該当します。

夫、妻の年齢と子どもの人数を記入してください。若者世帯以外に同居する親族の続柄を丸で囲み、その人数を記入してください。

見積書、契約書等に記載されている施工業者の所在地、名称、代表者氏名及び電話番号を記入してください。

# 住宅取得変更計画書（第3号様式） 記入例

第3号様式（第6条関係）

## 住宅取得変更計画書

平成 年 月 日

(宛先) 富士市長 小長井 義正

住 所 **〇〇県〇〇市〇〇 123-45  
〇〇 101号**

提出者 氏 名 **富士 太郎**



電話番号 **090-1234-0000**

提出者の住所、氏名(自署)、電話番号を記入し、押印(認印で可、シャチハタ不可)してください。提出者は「住宅取得計画書(第1号様式)」と同じ方にしてください。

「住宅取得計画承認通知書」の右上に記載されている日付と番号を記入してください。

平成〇〇年〇〇月〇〇日付け、富都住発第〇〇〇号で承認を受けた住宅取得計画を次のとおり変更したいので、提出します。

変更事項	変更前	<b>取得する住宅に居住する者 若者世帯 子1人 (うち中学就学前の子 1人)</b>
	変更後	<b>取得する住宅に居住する者 若者世帯 子2人 (うち中学就学前の子 2人)</b>
変更の理由		<b>平成〇〇年〇〇月〇〇日出生のため</b>

変更前と変更後について記入してください。

変更の理由を記入してください。

※変更事項により、下記の内から必要なものを添付してください。

- ①世帯員の戸籍の附票及び全部事項証明書
- ②建築基準法第6条第1項又は第6条の2第1項の規定に基づく確認済証 その他の住宅の構造及び居住用部分の床面積が分かる書類
- ③住宅の付近の見取図、配置図及び各階平面図
- ④見積書その他の住宅の取得価格が分かる書類
- ⑤その他市長が必要と認める書類

# 完了届（第4号様式） 記入例

第4号様式（第7条関係）

## 完了届

平成 年 月 日

(宛先) 富士市長 小長井 義正

住 所 〇〇県〇〇市〇〇〇 123-45  
〇〇〇 101号

届出者 氏 名 富士 太郎



電話番号 090-1234-〇〇〇〇

提出者の住所、氏名(自署)、電話番号を記入し、押印(認印で可、シャチハタ不可)してください。提出者は「住宅取得計画書(第1号様式)」と同じ方にしてください。

住宅取得計画承認通知書の右上に記載されている日付と番号を記入してください。

土地の地番を記入してください。

新築の場合は「検査済証」右上に記載されている日付を、建売・中古住宅、マンションの場合は、購入契約締結日を記入してください。

平成〇〇年〇〇月〇〇日付け、富都住発第〇〇〇号で承認を受けた住宅取得計画に基づく住宅の取得が完了したので、次のとおり届け出ます。

住宅取得場所	富士市 〇〇〇 1001-1
完了年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日

添付書類 ①建築基準法第7条第5項又は第7条の2第5項の規定に基づく検査済証の写し  
②対象住宅の写真(外観並びに玄関、居室、台所、便所、浴室が確認できるもの)

# 富士市若者世帯定住支援奨励金交付申請書（第5号様式）【表】記入例

第5号様式（第10条関係）

(表)

## 富士市若者世帯定住支援奨励金交付申請書

平成 年 月 日

(宛先) 富士市長 小長井 義正

住 所 **富士市〇〇〇 1001-1**

申請者 氏 名 **富士 太郎**

電話番号 **090-1234-0000**

申請者の住所(取得した住宅の住所)、氏名(自署)、電話番号を記入し、押印(認印で可、シャチハタ不可)してください。申請者は「住宅取得計画書(第1号様式)」の提出者と同じ方にしてください。

「奨励金見込額と今後の手続きについて(別様式第2号-1)」に記載されている金額を記入してください。住宅取得変更計画により金額が変更となった場合は、変更後の金額を記入してください。

取得した住宅の土地の地番を記入してください。

自己の居住部分とその他の部分(店舗、事務所等)の床面積を記入してください。床面積は登記事項証明書に記載されている数値を記入してください。

該当する種別を丸で囲んでください。

契約書に記載されている税込の金額を記入してください。土地の取得価格は含みません。

住宅取得場所の用途地域を記入してください。

各世帯がそれぞれ、台所、トイレ、浴室(シャワー室不可)を備えている場合は二世帯住宅に該当します。

所有権を共有している場合は、それぞれの持分を記入してください(登記事項証明書参照)。

夫、妻の年齢(住宅取得計画承認時の年齢)と子どもの人数を記入してください。若者世帯以外に同居する親族の続柄を丸で囲み、その人数を記入してください。

富士市若者世帯定住支援奨励金の交付を受けたいので、次のとおり申請します。

奨励金交付申請額	800,000 円	
住宅取得場所	富士市 〇〇〇 1001-1	
取得した住宅の床面積	自己の居住部分	123.45 m <sup>2</sup>
	その他の部分	0 m <sup>2</sup>
	計	123.45 m <sup>2</sup>
住宅取得の種別	<input checked="" type="radio"/> 新築住宅 <input type="radio"/> 建売住宅 <input type="radio"/> 中古住宅 <input type="radio"/> 分譲マンション(新築・中古)	
住宅の取得価格	2,345,678 円	
用途地域	<input checked="" type="radio"/> 第一種低層住居専用地域	
二世帯住宅の該当	<input type="radio"/> 該当する <input checked="" type="radio"/> 該当しない	
所有権の持分	夫 (1/2) 妻 (1/3) その他 (1/6)	
取得した住宅に居住する者	若者世帯	夫 (33) 歳 妻 (30) 歳 子 (1) 人 (うち中学就学前の子 1 人)
	若者世帯と同居する親族	申請者との続柄 <input checked="" type="radio"/> 父 <input checked="" type="radio"/> 母 兄弟・姉妹・その他 ( ) 合計 (2) 人
施工業者	住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地)	〇〇〇市〇〇〇 〇〇〇-〇〇
	氏名(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)	〇〇〇〇株式会社 代表取締役 〇〇〇〇
	電話番号	〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

- 備 考
- 1 所有権の持分欄は、取得した住宅の所有権を共有している場合に記入すること。
  - 2 施工業者欄は、新築住宅、建売住宅及び新築の分譲マンションを取得した場合に記入すること。

- 添付書類
- ① 取得した住宅における若者世帯の世帯員等の住民票
  - ② 取得した住宅の登記事項証明書
  - ③ 契約書 その他の住宅の取得価格が分かる書類
  - ④ その他市長が必要と認める書類

契約書に記載されている施工業者の所在地、名称、代表者氏名及び電話番号を記入してください。

# 富士市若者世帯定住支援奨励金交付申請書（第5号様式）【裏】記入例






(裏)

## 同意書

1 私は、富士市若者世帯定住支援奨励金の交付を受けるにあたり、必要に応じて市長が住民基本台帳その他公簿等の調査を行うことについて同意します。

平成 年 月 日

(申請者、申請者の属する世帯の世帯員及び当該世帯と同居する親族による署名押印)

氏名 富士 太郎   
氏名 富士 花子   
氏名 富士 一郎   
氏名 富士 一男   
氏名 富士 花江   
氏名 \_\_\_\_\_   
氏名 \_\_\_\_\_ 

申請者、同居する世帯員それぞれが自署、押印してください。印鑑は本人所有のものを押印してください。**代筆は認められません。**ただし、お子さんについては、夫婦のうちどちらかが署名、押印してください。

2 私は、富士市若者世帯定住支援奨励金の交付を受けるにあたり、富士市の住民基本台帳に記録された日から10年以内に、市外に転出し、又は奨励金の交付の対象となった住宅を第三者に譲渡し、若しくは賃貸することがあった場合には、市長が定める金額を返還することについて同意します。

平成 年 月 日

(申請者による署名押印)

氏名 富士 太郎 

申請者が署名、押印してください。

# 請求書（別様式第5号-1） 記入例

別様式第5号-1

## 請求書

金額	百	拾	万	千	百	拾	円
	8	0	0	0	0	0	0

平成 年度 富士市若者世帯定住支援奨励金として、上記のとおり請求します。

平成 年 月 日

(宛先) 富士市長

住所 富士市〇〇〇 1001-1

氏名 富士 太郎



上記の金額を下記口座へ振込をお願いします。

振込先 金融機関	(該当するものを○で囲んでください)	
	〇〇	銀行 信用金庫 労働金庫 農協
預金の種別 及び 口座番号	(該当するものを○で囲んでください)	
	種別	普通 当座 別段
口座名義人	フリガナ	フジ タロウ
		富士 太郎

「奨励金見込額と今後の手続きについて(別様式第2号-1)」に記載されている金額を記入してください。住宅取得変更計画により金額が変更となった場合は、変更後の金額を記入してください。  
※金額を修正したものは無効となります。

現住所(取得した住宅の住所)を記入してください。

申請者が自署、押印(※)してください。申請者は「住宅取得計画書(第1号様式)」の提出者と同じ方にしてください。  
※交付申請書(第5号様式)に押印した印鑑と同じものを押印してください。

振込先は申請者名義の口座のみ指定可能です。